

令和元年度

旭川市江丹別公民館地域フォーラム開催結果



公民館地域フォーラムとは

公民館地域フォーラムは、地域の皆様が自由に地域の課題等を話し合い、それを公民館での「学びや活動」を通して、解決や実現に向けて何ができるかを考える集まりです。

フォーラムの概要

- 日 時 : 令和元年11月22日（金曜日） 14:00～15:00
場 所 : 江丹別公民館 講座室
内 容 : 江丹別公民館の事業及び施設利用状況の説明及び意見交換
参加者数 : 6名（生涯学習活動団体・地域団体・学校関係者・民間企業の皆さん）

進め方

第 1 部 : 公民館からの説明

江丹別公民館長が、同公民館の事業活動、利用状況、事業への参加者アンケートの集約結果などについて説明しました。

なお、事業活動の説明にあたっては、イメージしやすいようプロジェクターを使用して各事業の写真を見ながら説明を行いました。

第 2 部 : 意見交換

「公民館について」「地域資源について」をテーマとして、発言していただきました。

意見・提言等は次のとおりです。

参加者の意見・提案

・いろいろな事業に取り組まれていて 江丹別ならではのものがあって素晴らしい公民館であると思うのですが一般市民向けの講座と地域向けの講座とあるようなのですが、一般向けというのは誰でも参加できる講座なのか。

(公民館)

一般向け講座は、市民広報で募集しており、誰でも参加できる講座となっています。新そば講座や豆腐作り体験講座などは定員を超える応募があり好評を得ています。

女性部共催の講座については、市民委員会の女性部との共催としており、市民委員会女性部に参加を促すとともに百寿大学の生徒との講座となっております。

地域向けの講座とは、百寿大学の生徒さんのみの参加となっている講座です。

・公民館フェスティバルに小中学生の江丹別太鼓を披露させていただいているが、地域の人たちに披露する場をいただけてありがたいと思っている。

・オープンファームという事業があるが、自然や牧場体験を求めてたくさんの方が来ていることから、もっと工夫したらより多くの方が集まるのではないかと思う。

・江丹別地域に公民館を設置してもらっているのだが、昔は公民館などなく学校に集まって生涯教育事業がなされていた時代が昭和40年頃までであった。今はかなり充実した公民館があるわけだがちょっと残念なのは、地域に若い人たちを集めて公民館活動ができないかと思っている。当時は社会教育を担当するのは中央公民館で、青年団は学校に集まって活動した。

・公民館事業の中で一般の人を引きつけるような事業を行ってはどうか。

・公民館の事業は、百寿大学、市民委員会女性部が参加して事業を行っていると思うが、市民委員会の婦人部の活動は、ほとんどが公民館の事業となっている。

・地域の産業は、畜産とそばしかなくなっている。

・熱中小学校という大人の勉強の場が来年の春に江丹別に開講するようなので、公民館でどんなことをするのか説明会的なことを開いてもらえないだろうか。

・昭和63年に市営牧場ができて、平成元年に牧場まつりが始まった。

・地域の大きな行事として昔は、ライブジャムがあった。また牧場まつりというのも15回やった。地元の間が高齢化してきてやれなくなってしまっている。

牧場まつりの前は、家畜慰霊祭というのをやっていた。乳牛や肉牛、養豚で100戸

の農家があった。今では10戸くらいになっている。

江丹別には1,000haの農地があるが、半分が牧草地もう半部分がそば畑になっている。

- ・ 公民館の運営費というのは、予算として支障のない程度ついているのか
- ・ 嵐山の笠踊りにフェスティバルの出演を依頼してはどうか。
- ・ 笠踊りは、休日に子どもを集めるのが難しい。



多くの貴重なご意見、ご提言をいただき、誠にありがとうございました。
皆様のご意見等につきましては、江丹別公民館の事業活動における企画・運営に反映させるよう努めてまいります。
今後とも、江丹別公民館運営にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。